

## 【音楽Ⅰ課題（4/13～5/6）】

みなさんこんにちは。はじめまして。音楽科を担当する小中慶子です。実技教科のため、一度も対面授業がない状態で課題を実施するには困難がありますが、今回の事態を受け、みなさんの自学自習の基礎を作るための課題を用意しました。以下2題、取り組んでください。

1. 「音楽をテーマとした自己紹介」をしてください。下記の要項①～⑥に従って書いてください。  
A4 サイズのルーズリーフ、コピー用紙等を用意してください。手持ちのものでかまいません。

**休業明けに提出を求めます。**

① 学年・クラス・氏名

② 高校の音楽の授業で「できるようになりたい」「学びたい」とあなたが考える内容

例えば、「ピアノを弾く」「多くのジャンルの音楽に触れる」「弾き語り」「作曲」etc. …

どのような書き方でも構いません

※ 施設等の関係で何でもできるわけではありませんが、できるだけ多くの人の要望に沿いたいと考えています。

③ これまで受けてきた音楽の授業で、

a: 得意（好き）だった内容

b: 苦手（嫌い）だった内容

④ 将来、音楽関係・保育関係・演劇／ミュージカル／バレエ／ダンス関係等に進むことを可能性として考えている場合は、どの分野か書いて下さい。

ジャンル（「ミュージカル」「ロック＆ポップス」etc.）も、可能な範囲で書いて下さい。

~~~~~ ここからは、「課題」です。 ~~~~~

⑤ あなたの好きな曲、気になる曲を1曲挙げ、その「タイトル」「作曲・作詞・訳詞者」「演奏者（〇〇バンド等）」を書いて下さい。

非常に古いなどの理由で、「演奏者」がわからない／あまりに多すぎる等の場合（例えば、教科書のp.4～5 “Ave Maria” や、p.36の『ファイナルファンタジー X』など）は、書かなくてもけっこうです。ジャンルは一切問いません（ロック・お囃子等々、どのようなものでけっこうです）。

⑥ その曲のよいところ、好きな理由を、この曲を知らない人に説明・理解してもらうための文章を書いて下さい。目安量は、A4 ルーズリーフの半分程度以上とします（多い分には、どれほど多くてもかまいません）。

・教科書の p.130 に、クラシック音楽について説明するときには使えることばの一部が書いてあります（「音色」「リズム」等々）。

・そこに出ているもののほか、どのような要素があるかを自分で考え、わかってもらえるように書いてみてください（例えば、「歌詞」「声」「1曲内なのにたくさんの表情がある」等々、ゆっくり考えると、いろいろな理由が考えられると思います）。

2. 教科書『Mousa 1』のp.10 “Plymouth Rock” について、下記の順に課題を実施してください。

この曲は「ボディー・パーカッション」で演奏します。声は使いません。

片足(左足はL、右足はR)をドンと踏む＝「足踏み」と、手拍子のみで演奏します。

「Ⅰを担当する人」と「Ⅱを担当する人」とで合わせて演奏します。

「合唱」の変形で、リズムについて学ぶ課題と考えてください。

- ① 下記の例のように、4分音符1つ分(＝8分音符2つ分)のところに線を引いて下さい。

**最後までです。**鉛筆でかまいません。

音符の名前がわからない人は、p.144の「音符と休符」をよく見て、理解してください。

**休業明けに確認します。**

- ② 時計を使って練習します(可能なら秒針のあるもの。なければ、秒が表示される時計ならなんでもOK)。

「4分音符1つ分を1秒」とします(＝8分音符は1つ0.5秒、2つで1秒、となりますね)。

Ⅰ(上のパート)を、A、B、C、D…の各部分ごと(4小節ずつ)練習してください。

※ 例えば、冒頭部は「ドン(左足) ドン(右足)」で1秒、「ターン(手拍子)」で1秒という感じです。

「ドン(左足) ドン(右足)」は均等に(つまり、0.5秒ずつに)しましょう。

**休業明けに確認します。**

- ③ もし、②ができれば、Ⅱ(下のパート)を練習してみてください。

やり方は②と同じです。

**不安でいっぱいだと思いますが、めげずに、前向きに、がんばってください!!**